

【ダイジェスト】 カリツ—CSRレポート

2025



**KARITSU**

カリッー株式会社に係わる全ての皆さまに、当社のC S R（企業の社会的責任）に対する姿勢と取組みについて理解を深めて頂くため、カリッーC S Rレポートを発行しております。

今年で13回目となります本レポートでは、2024年度（2024年4月1日～2025年3月31日）の活動についてご報告させていただきます。

事業概要

|             |                             |                |                        |
|-------------|-----------------------------|----------------|------------------------|
| ■ 社名        | カリッー株式会社                    |                |                        |
| ■ 本社所在地     | 〒446-8540 愛知県安城市三河安城町 1-4-4 |                |                        |
| ■ 創業        | 1951年2月28日                  |                |                        |
| ■ 資本金       | 75,000 千円                   |                |                        |
| ■ 営業種目      | 輸送・国際物流サービス、高機能物流センター、その他   |                |                        |
| ■ 社員数       | 2,929 名                     | ■ 車両保有台数       | 1,821 台                |
| ■ 2024 年度売上 | 727 億                       | ■ 倉庫面積         | 424,425 m <sup>2</sup> |
| ■ グループ会社    | ■ 光徳商事株式会社                  | ■ 千幸開発株式会社     | ■ 光徳運輸株式会社             |
|             | ■ 大和高速運輸株式会社                | ■ 刈通オートテクノ株式会社 | ■ 日豊高速運輸株式会社           |
| ■ 子会社       | ■ カリッー東日本株式会社               | ■ カリッー北海道株式会社  | ■ カリッー九州株式会社           |

2024 年度主なトピックス

○2024 年問題への対応

2024 年 4 月からトラックドライバーの時間外労働時間の上限規制が適用されたことで、ドライバー不足、輸送能力の低下、輸送コストの増加、などが物流業界全体の課題となっています。

当社では、これらの課題に対し、事前に対応策を検討し準備を進めてきました。

結果、2024 年度については違反者を出すことなく業務に対応することができています。

○物資集積拠点に関する協定書を締結

2024 年 6 月、新たに当社と安城市との間で災害協定を締結しました。

2025 年 2 月、西尾市との災害協定内容を拡大し再締結しました。

今後は他の自治体とも締結し、災害発生時の地元自治体への協力支援を行っていきます。

○営業拠点の開設

|                                  |                                     |
|----------------------------------|-------------------------------------|
| 2024 年 4 月、KLT 新倉庫を開設しました。       | 2024 年 7 月、高棚デバイスセンターを開設しました。       |
| 2024 年 5 月、カリッー東日本郡山南営業所を開設しました。 | 2024 年 8 月、カリッー九州熊本菊池物流センターを開設しました。 |
| 2024 年 5 月、名古屋オフィスを移転しました。       |                                     |

## 環境

脱炭素が可能な車両・設備の導入、燃費向上などに取組んでいます。

### ○21m フルトレーラーの導入

21m フルトレーラーを 2025 年 3 月末時点で 13 セット導入しています。ドライバー不足への対応や CO<sub>2</sub>排出量削減効果が期待できます。



### ○太陽光発電パネルの設置

事業所の屋上等に太陽光発電パネルを設置し、発電をしています。現在、13 拠点に設置し、再生可能エネルギーの導入拡大に貢献しています。



### ○電気自動車の導入

2025 年 1 月、本社にフォロフライを導入しました。また、本社と一部の事業所に V 2 H（充放電器）を設置したことで、停電時に電気自動車へ貯めた電気を建物で使用できます。



### ○CO<sub>2</sub>フリー電気の導入

一部の営業所に CO<sub>2</sub>フリー電気を導入しています。CO<sub>2</sub>フリー電気は、水力発電した CO<sub>2</sub>を排出しない電気です。年間の CO<sub>2</sub>排出量削減効果を見込んでいます。



### ○リチウムイオンバッテリーの導入

フォークリフトリチウムイオンバッテリーを 2025 年 3 月末時点で 69 台導入しています。鉛バッテリーの 4 倍の速さで高速充電を行い、寿命が約 3 倍あります。充電効率も 20～25%向上することで、CO<sub>2</sub>排出量の削減につながっています。



### ○油脂漏れ緊急対応訓練

車両等からの油脂（燃料・オイル等）漏れを未然に防ぐため、日常点検にて確認を徹底しています。万一発生した場合に備えて、手順を決め、毎年油脂漏れ緊急対応訓練を実施し、全車両に油脂漏れ対応のための備品を常備しています。



## 安全・品質

労働災害・交通事故・製品事故の防止のため、安全に関する計画を立て実施しています。  
品質の向上のため、教育訓練の実施など、力量の向上に取り組んでいます。

### ○安全教育研修センター

安全教育研修センターでは、安全品質向上のため、実際の道路環境を再現したトラック訓練場や、多様化する業務に対応できる教育訓練を実技・座学ともに導入しています。



### ○IT を駆使したパトロールへの取り組み

KIT（カリツーIT パトロールシステム）を導入しています。IT 端末を活用した現場巡視を行い、指差呼称などの実施状況について評価結果を社内でも共有し、事故抑止につなげています。



### ○無事故無違反強調月間

交通・製品事故ゼロを達成するため、年 4 回無事故無違反強調月間を設けて、全社を挙げた安全意识付けに取り組んでいます。KIT パトロールの実施など、事故防止活動を計画・実施しています。



### ○サイドバンパーの導入

大型トラック全車両助手席側の 1 軸と 2 軸の間に、サイドバンパーを導入しています。  
サイドバンパーによる進入予防措置とともに、道路交通法の順守を徹底するよう、教育を行っています。



### ○ながらスマホ防止アプリの導入

2022 年 4 月より、ながらスマホ防止アプリを導入しています。  
従来より、乗務中のながらスマホを防止するため、運転中は携帯電話を指定の袋に入れていました。  
さらに安全を強化するため、カリツーオリジナルアプリを開発・導入し、既存ルールに違反した場合、それを検知し管理者へ即時通達する仕組みを構築しました。

### ○フォークリフト用ドラレコの導入

製品事故を防止するため、教育用のフォークリフトにドラレコを導入しています。適切な操作技術を身につけることで、事故防止につながります。



## ○競技会への出場

当社では、専門知識の習得、運転技能及び点検技術の研鑽、交通安全に関する意識の向上を図ることを目的として、競技会へ積極的に参加しています。

| 開催日     | 競技会名                                            | 参加人数 | 入賞者（★愛知県代表として全国大会に出場） |                   |
|---------|-------------------------------------------------|------|-----------------------|-------------------|
| 6/8     | 愛知県トラック協会<br>西三支部刈谷部会<br>第22回フォークリフト<br>運転技能競技会 | 3名   | 優勝：                   | 豊田西物流センター 名取選手    |
|         |                                                 |      | 3位：                   | 西尾東物流センター 加藤(荘)選手 |
|         |                                                 |      | 4位：                   | 西尾東物流センター 加藤(裕)選手 |
| 6/22    | 第45回愛知県フォークリフト<br>運転競技大会                        | 6名   | 優勝：                   | 東刈谷営業所 岡田選手★      |
|         |                                                 |      | 2位：                   | 豊田西物流センター 名取選手    |
|         |                                                 |      | 3位：                   | 東刈谷営業所 福岡選手       |
|         |                                                 |      | 4位：                   | 刈谷北営業所 西川選手       |
| 9/8     | 第56回愛知県トラック協会<br>トラックドライバーコンテスト                 | 5名   | 大型部門優勝：               | 岡崎営業所 遠藤選手        |
| 9/28・29 | 第39回全国フォークリフト<br>運転競技大会                         | 1名   | －                     | 東刈谷営業所 岡田選手       |
| 11/2    | カリツー・カリツー協力会共催<br>ドラコン・フォークリフト<br>合同大会          | 58名  | －                     | －                 |
| 12/1    | 第13回愛ト協<br>省エネ走行競技会                             | 2名   | 大型部門準優勝：              | 刈谷北営業所 久野選手       |



## ○フォークリフト用ミストファンの導入

一部の営業所のフォークリフトに小型のミストファンを取り付けることで、熱中症を予防しています。



## ○プロジェクションピッキングの導入

一部の倉庫にプロジェクションピッキングを導入することで、作業工数の削減などにつながりました。



## 社会

地域社会に貢献するため、交通安全教室などを通して、地域の交通事故抑止に努めています。

### ○社会との係わり（災害時における対応）

2024年6月、新たに当社と安城市との間で災害協定を締結しました。市内において地震その他の災害により被害が発生する場合に、当社の一部の施設を物資集積拠点や臨時避難所として提供するものです。今後は他の自治体とも締結していきます。



### ○社会との係わり（企業訪問の受入）

小学校の3年生（1クラス）による企業訪問を受入れました。当日は、仕事内容の説明を行い、子ども達に実際にトラックに乗車して貰い、車両の構造について体験して頂きました。



### ○社会との係わり（非常食の一部を寄付）

SDGsの取組みの一環として、セカンドハーベスト名古屋へ年2回防災備蓄品の入替えの際に、非常食の一部を寄付しています。



### ○社会との係わり（交通安全教室への車両提供）

交通安全教室において、当社からもトラックを提供しています。トラックの内輪差や、運転席への乗車体験による死角の説明を行いました。

### ○社員との係わり（教育・研修制度）

社員の能力向上のため、各種教育・研修を体系的に行っています。職員・現業員への階層別研修、キャリア研修、目的別教育などを実施しています。



### ○社会との係わり（共創パートナーの取材受入れ）

「あんじょう SDGs 共創パートナー制度」の取組みの一環として、安城市内の高校生による取材を受けました。今後もSDGsの取組みを行っていきます。

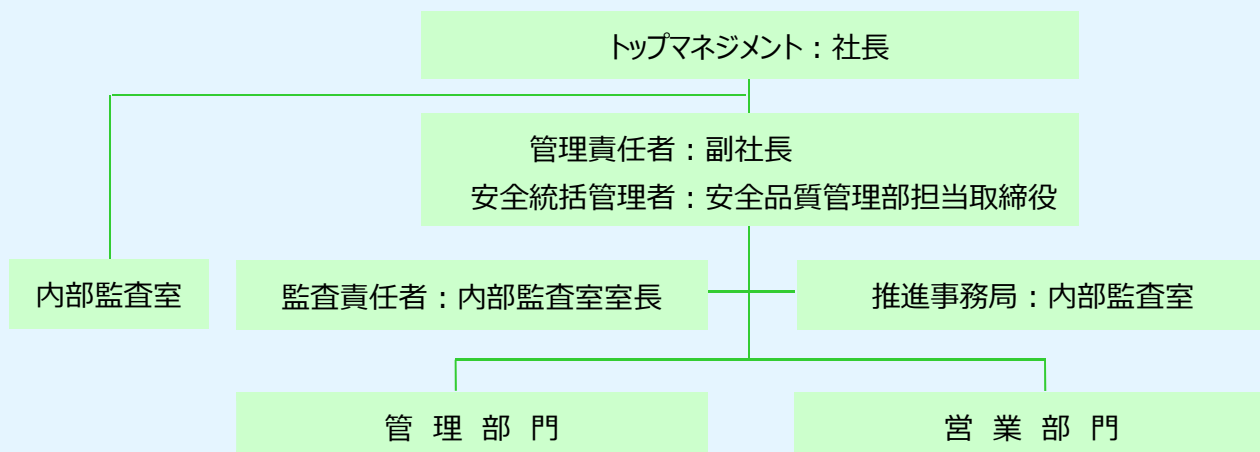


### ○お客様との係わり（海外ネットワーク）

タイの工業団地近郊のチョンブリーに、倉庫業を担うKLTと輸送業を担うKTTがあり、倉庫と輸送の複合サービスを提供しています。2024年4月、KLT新倉庫を開設しました。

# コーポレート・ガバナンス

## ○マネジメントシステム（品質・環境・道路交通安全マネジメントシステム推進組織）



## ○リスクマネジメント（サイバーセキュリティ対策）

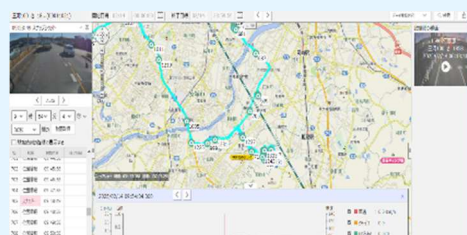
サイバーセキュリティ対策として、EPPに加えてEDRなど最新のセキュリティ対策を導入しています。また、外部のセキュリティ対策専門組織にて、社内のセキュリティ状況をリアルタイムで24時間365日監視する仕組みを導入しています。対策の一環として、全社員への教育などを行っています。

## ○リスクマネジメント（防火対策）

各事業所で日常点検表を活用して、分電盤類の清掃や漏電などの日次点検と巡回点検を行い、事業所や倉庫等、施設からの火災発生予防に向けた取組みを徹底しています。また、管理職を対象とした外部講師の方によるオンライン研修が行われました。

## ○リスクマネジメント（車両動態管理システムの運用）

セコム安否確認システムと合わせ、災害発生時に車両と乗務員の位置情報を即座に管理者が把握できるよう車両搭載のデジタコを運用しています。



## ○コンプライアンス（法順守評価の実施）

毎年、関連法規の一覧を使用して、各部署でセルフチェックを実施しています。現地立会い評価を行い、是正状況の確認とフォローを行っています。



## ○外部認証

安全性優良事業所（Gマーク）



二つ星認証マーク



ホワイト物流推進運動



あんじょう SDGs 共創パートナー制度

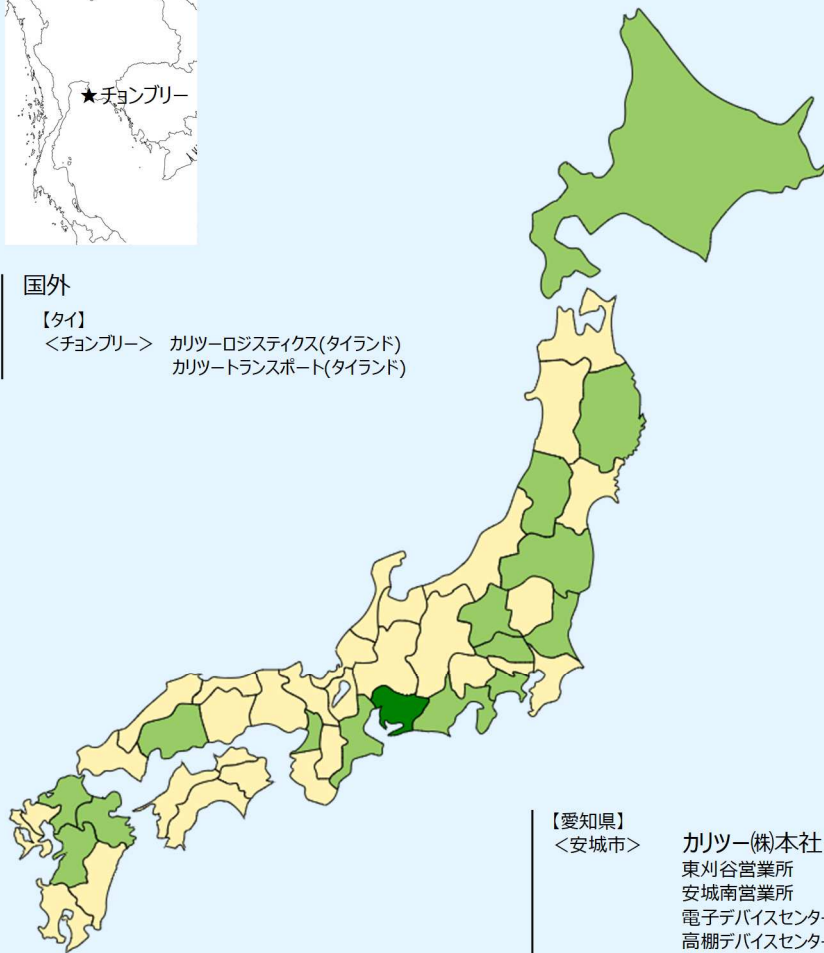


# 営業拠点一覧



## 国外

【タイ】  
 <チョンブリー> カリツ-ロジスティクス(タイランド)  
 カリツ-トランスポート(タイランド)



## 国内

【北海道】 苫小牧営業所  
 カリツ-北海道 本社営業所

【岩手県】 カリツ-東日本 岩手金ヶ崎物流センター

【山形県】 カリツ-東日本 山形出張所

【福島県】 カリツ-東日本 郡山本社  
 カリツ-東日本 郡山南営業所

【茨城県】 茨城営業所

【埼玉県】 埼玉営業所

【群馬県】 群馬営業所

【神奈川県】 神奈川営業所

【静岡県】 静岡営業所

【三重県】 三重いなべ営業所

【大阪府】 大阪営業所

【広島県】 広島海田物流センター  
 広島志和営業所  
 広島西条営業所

【福岡県】 カリツ-九州 北九州営業所  
 カリツ-九州 福岡営業所  
 カリツ-九州 宮田物流センター  
 カリツ-九州 苅田営業所

【大分県】 カリツ-九州 大分中津営業所

【熊本県】 カリツ-九州 熊本菊池物流センター

【愛知県】  
 <安城市> カリツ-(株)本社  
 東刈谷営業所  
 安城南営業所  
 電子デバイスセンター  
 高棚デバイスセンター  
 東端物流センター  
 高棚配送センター  
 カスタマーロジセンター70  
 安全教育研修センター

<刈谷市> 刈谷北営業所  
 刈谷中央物流センター  
 刈谷物流センター  
 刈谷西物流センター  
 小垣江物流センター  
 ロジテム小垣江

<知多郡> 衣浦物流センター

<名古屋市> 名古屋オフィス

<豊田市> 岡崎物流センター

<みよし市> 豊田西物流センター  
 みよし物流センター

<岡崎市> 岡崎営業所  
 岡崎東営業所  
 ロジテム岡崎

<西尾市> 西尾東物流センター  
 西尾営業所  
 西尾北物流センター

<豊橋市> 豊橋営業所

<田原市> 田原物流センター

<海部郡> 名港営業所



## カリツ-株式会社

お問合せ先：経営企画管理部 企画管理室

〒446-8540 愛知県安城市三河安城町一丁目 4 番地 4

TEL (0566) 73-5619 FAX (0566) 73-5627

URL : <http://www.karitsu.co.jp/>

2025 年 6 月発行

完全版はこちらから

